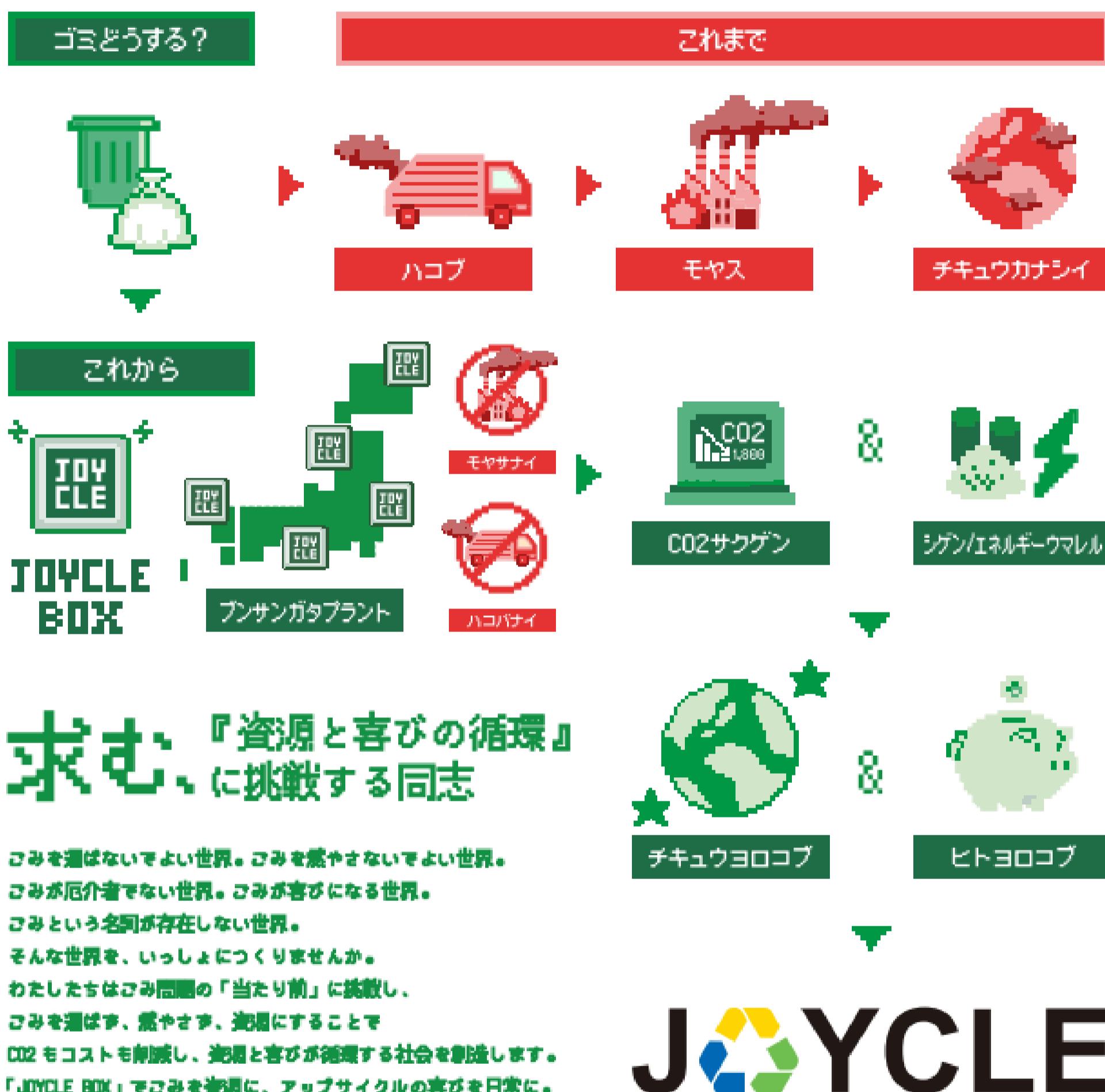


ごみを運ばず、燃やさず、資源化する JOYCLE BOX



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは、2015年9月の国際サミットで採択された
「持続可能な開発のための2030年アジェンダ」にて
記載された2016年から2030年までの国際目標です。

Economy 1

廃棄物が1～5%に減容

- ・廃棄物を投入するだけで1～5%に減容し、無機資源になります。

Ecology 1

臭いも煙もほとんどありません

- ・ダイオキシンを無害化、臭いと煙もほぼ発生しません。

Economy 2

駐車場1台分のスペースで設置可能

- ・コンパクトな設計の熱分解装置のため、場所をとらず設置可能です。

Ecology 2

音も静かで夜間でも利用可能

- ・音もほぼ発生しないため、近隣への影響もございません。

Economy 3

電気のみで稼働

- ・石油等の燃料は一切使用しません。

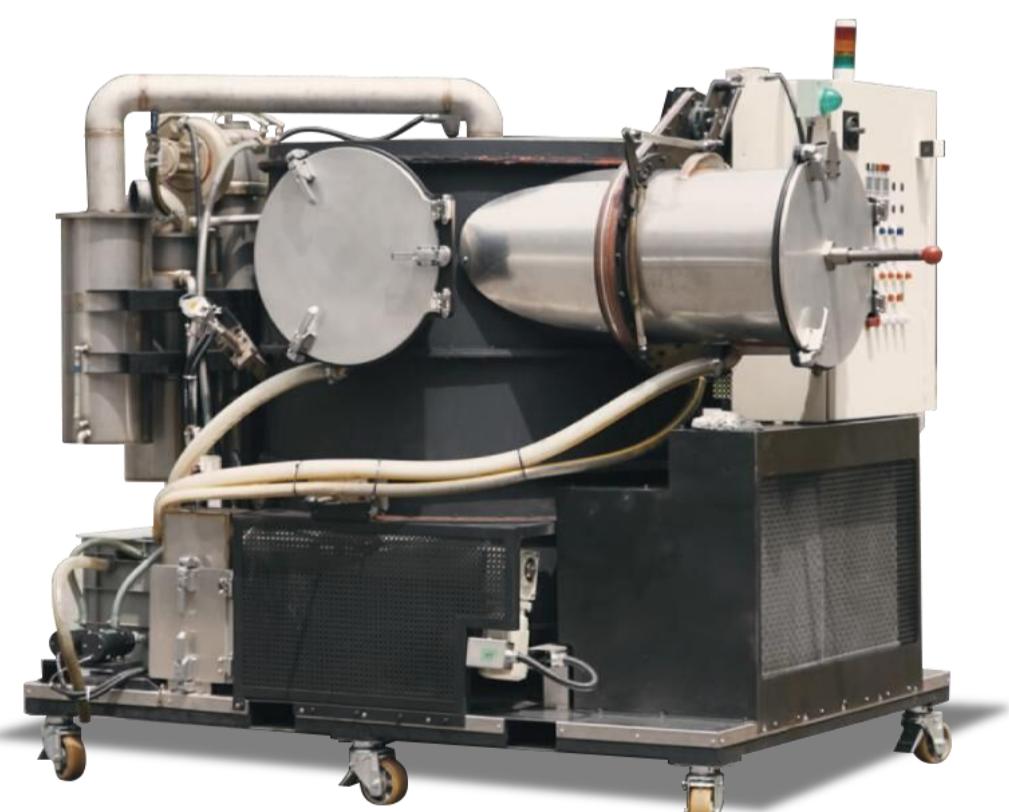
Ecology 3

CO₂排出を削減

- ・廃棄物の排出元に装置を設置し、オンサイト処理することで、運搬によるCO₂排出量の削減が可能です。

JOYCLE BOX

燃えるごみ 45L×20袋を投入可能。
約5時間で無機資源化。



投入可否

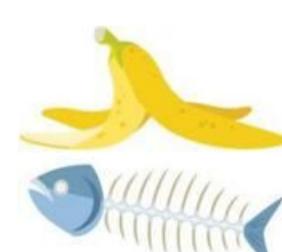
○ 処理ができる物



紙オムツ



紙類・布類



生ごみ



プラスチック



枯葉・枝木

✗ 処理ができない物（液体・金属）



金属製品 ガラス製品



陶器



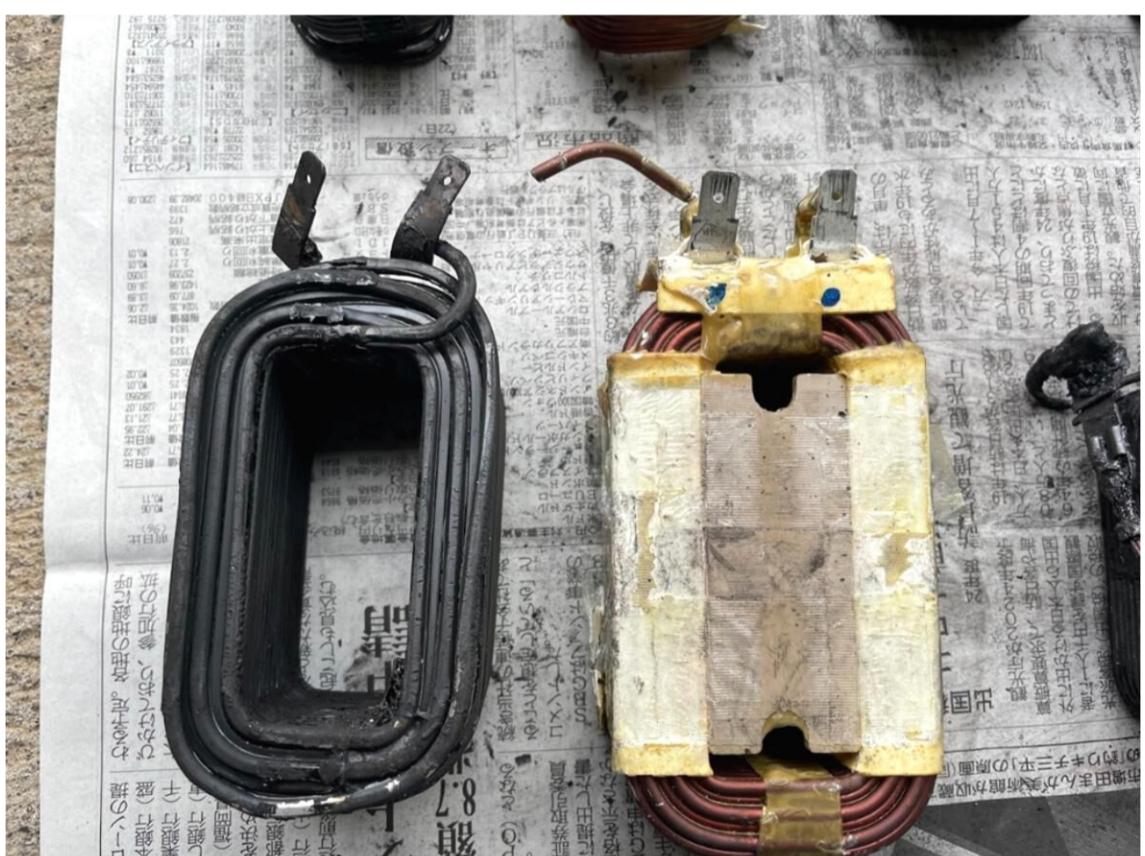
貝殻

JOYCLE BOXにおける実証実験結果

① デニム生地の減容・炭化に成功



② トランスコイルの絶縁紙除去・単価100円/kg向上に成功



③ 鳥獣（鹿）の減容・炭化に成功

